

トピックス

大阪府・三島地域4市1町合同防災訓練

開催日時；2014年10月4日 10:00～15:00

開催場所；大阪万博記念公園

箔事業本部 加工品事業部

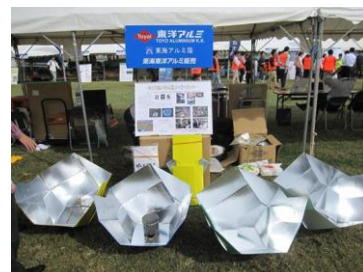
加工開発センター

西川 浩之

地震・災害発生時の、府及び地域4市1町の連携強化と防災関係機関相互の連携強化、および住民の自助共助意識の高揚などを目的とした訓練が、大阪万博記念公園で実施されました。当日は、消防・自衛隊による救出・救助訓練や炊き出し訓練などの他に、防災に関連する企業による各種の防災体験や防災グッズの展示販売も行なわれました。東洋アルミの展示場では、ソーラークッカーの第一人者である足利工大の中條先生にもご参加頂き、ソーラークッカーの展示販売並びに調理の実演を実施しました。大阪府副知事はじめたくさんの方の来場者の方にソーラークッカーを見学していただき、その集熱効果を実感していただきました。トライウォールジャパン（株）様ご提供による、ポータブルトイレ及び東洋アルミエコプロダクツの節電窓シートや、発電窓シート3.4Wセットなども防災関係者及び来場者に好評で今後の販促に期待のもてる盛況ぶりでした。今後、頂いたご意見を参考にして、社会に貢献できる商品作りを目指して開発を進めていきます。



<太陽光発電シート>



WCPEC-6（第6回太陽光発電世界会議）

開催日時：2014年11月23日～11月27日

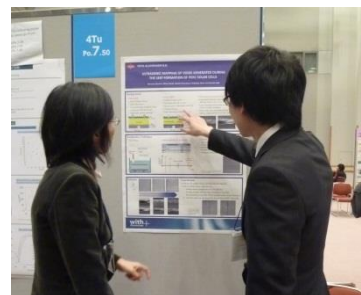
開催場所：京都国際会館

コアテクノロジーセンター

研究開発室（日野）

鈴木 紹太

4年に一度のペースで開催されている太陽光発電の国際会議であるWCPECが今年も京都にて開催された。太陽光発電に関する先端の技術動向を探ると共に、研究者との交流を図るために本会議に参加した。現在太陽電池生産量は拡大傾向にあり、更なる普及のために、低コスト化・高効率化の技術が求められている。本会議では、世界各国の研究機関・太陽電池メーカーが集い、今後市場へ出てくる可能性のある最新の技術について発表を行っていた。会議期間中の様々な発表から、現段階での太陽電池の市場動向・最新技術について知ることができた。また、東洋アルミからもアルソーラーに関する発表を行ない、興味を持っていただけた方々と情報交換を行なうこともできた。今後も太陽電池市場の技術動向を的確に把握し、新しい技術に適した製品の開発を進めていきたい。



<アルソーラーのポスター発表>



<プレゼン発表会場風景>



前の紹介へ



次の紹介へ



お問い合わせ